

図画工作科学学習指導案

単元名：

「しゃかしゃか」

(全2時間扱い中 第1・2時)

授業日時 2019年9月4日(水) 第1・2校時

授業学級 1年東組

授業会場 1年東組教室

授業者

指導者

(1) ねらい

身の回りの人工物や自然物の形の面白さに気づくとともに、同じ形を繰り返したり好きな色を使ったりするなどの工夫をしながら凹凸を写し取ることができる。

(2) 授業のポイント

- ・でこぼこしているものとしていないものを写し出す活動を通して、うつしだせるものと出せないものがあることに気づけるようにする。【授業者の手立て】

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	1. 教師がフロッタージュをするところを見て、どうなっているか考える	○魔法を見せると言い、ただの白い紙に模様が浮き出すところを見せる ◎「えーどうなってるの?」「100円玉だ」「下に100円玉があって、それを写してるんじゃないの?」 ◇みんなが見えるように大きめの材を使う?	3
	2. 印刷された模様を取るところを見て、取れるものと取れないものの違いに気づく	○凹凸の無い模様を写し取ろうとする ◎「あれとれない」「やり方が違うんじゃない?」「違うよ、でこぼこしてないから取れないんだよ」「消しゴムはだめなんだ」「どんなのだったら取れるかな」	3
	3. 鍵盤ハーモニカの凹凸を写し取る 学習問題: どんな模様が出てくるかな	○鍵盤ハーモニカを持ってくるよう伝える ◎「鍵盤ハーモニカのケースはどんな形が出てくるのかな」「ここのYAMAHAのマーク取れるのかな」「◇みんなと同様のケースがない児童には同じケースを渡して、様々な形が取れるようにする ★鍵盤ハーモニカ、クロッキー用紙、鉛筆	6
	4. フロッタージュのコツを発表する	○やってみての感想を聞く ◎「文字がきれいに取れて楽しかった」「片手で紙をしっかり押さえるときれいに取れる」「あんまり強くやりすぎない方がいい」「でこぼこしてないところは取れない」	3
	【学習課題】クーピーや鉛筆を使って、いろんなでこぼこを写し取ろう		
展開	5. 学校内のいろんな形のでこぼこを探しながら写し取る	○紙を配り、いろんなでこぼこを写し取るよう伝える ◎「引き出しの中にぼこぼこしたものって何かあるかな」「靴のぼこぼこは写せるのかな」「葉っぱってとれるのかな」「木とかうつしたらどうなるのかな」「ランドセルのここってどんな感じになるのかな」「でこぼこってほかにどこにあるかな、ちょっと探しに行こうか	40

		な」「みんなどんなのとれたかな」「あんまりぼこぼこしてるととれないなあ」 【評価(対象)】形の面白さに気づきながら、凹凸を写し取ることができる。(作品)	
終末	6. 出来た作品を見せあう	○近くの人と見せ合うように伝える ◎「なんの形?」「どこで取ったの?」「いろんな色のクーパーを使うときれいだね」	10
	7. 問題の出し合いをする	○どんな形が取れたか聞く ◎「なんの形だろう」「なんか葉っぱみたいだな」「コンクリートかな?ただのぼこぼこは難しいな」「この形みた!マンホールかな」「僕も同じ形取った」	20
	8. 感想を発表する	○感想を聞く ◎「いろんな形をとるのが楽しかった」「木のでこぼこは抑えづらくて取るのが難しかった」「難しい形を探すのが楽しかった」「きれいに取れてよかった」「クーパーでやったら綺麗に取れて楽しかった」	5